

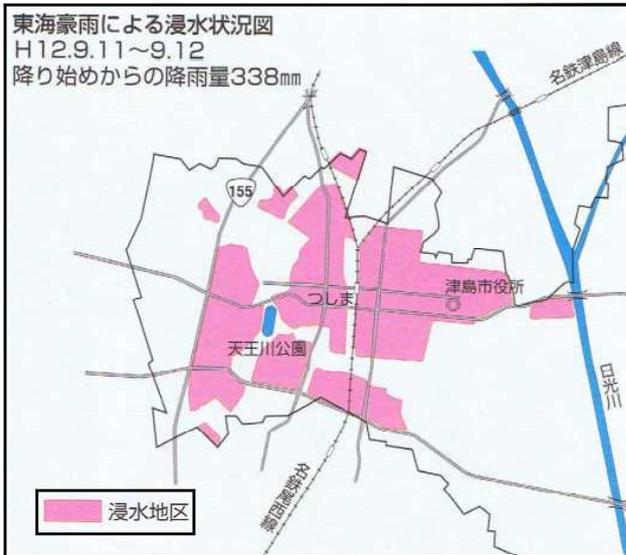
## 台風10号

先週末から月曜日にかけて、台風10号が九州地方に接近し、九州のすぐ西の海上を北上しました。台風10号は、過去最強クラスの勢力をもち、気象庁は鹿児島県に台風の特別警報を出す可能性があるとして発表しました。台風の勢力が予想以下となり、特別警報は出ませんでした。いろいろな場所で被害が起きていて、今後、詳しいことが分かってくると思います。

2000年（平成12年）9月に起きた「東海豪雨」の時と今回の台風10号の進路が似ているということで、この地方も大雨に警戒する必要があります。実際に7日（月）は、午前中に風と雷を伴った大雨で、運動場西門の周辺が一時浸水しました。

20年前の「東海豪雨」では、9月11日から12日にかけて、名古屋市を含む尾張東部で、観測史上最大の総雨量を記録しました。新川で堤防が切れたり、他の河川でも水が堤防を越えたりして、たいへんな被害がありました。津島市においても、床上と床下浸水を合わせ、470棟を超えるなど、広く浸水しました。

津島市では、毎月第3日曜日を「家庭防災の日」と定めています。9月のテーマは「台風シーズンです。台風の予想進路が発表されたら、無理な外出は控え、早めの行動に心がけましょう」となっています。「もし、過去最強クラスの勢力をもつ台風が東海地方に来たら・・・」と考え、家族で話し合っていたら幸いです。



### ○校長講話 7日（月）放送朝礼

前号の『学校便りNO.12』で、「目的」と「目標」の違いについて、「遠くにある目的に到達するために、途中の目印となるものが目標です」と載せました。9月になり、1週間が過ぎました。今皆さんはどんな目標をもって生活していますか。目的に向かって、目標を達成しようとするときに、他のやりたいことを我慢したり、厳しいことに辛抱して取り組むことが必要になると思います。「耐える」という意味で、「我慢する」「辛抱する」と言いますが、「我慢」と「辛抱」について、次のような文章があります。

嫌いなことをただ耐え忍ぶのが「我慢」  
好きなことのために耐え忍ぶのが「辛抱」  
我慢の中には不満がある  
辛抱の中には希望がある  
我慢はいずれ爆発する  
辛抱はいつか実る  
我慢はしなくてよい  
辛抱をしよう



# 辛 → 幸

「我慢」と「辛抱」は違う言葉として考えると、「人は辛抱して、困難を乗り越える力をつけることができる」と言えます。「辛抱」の「辛」と「幸福」の「幸」は似ている漢字です。辛抱して、もう一（ひと）ががんばりする、その先に幸せが待っているということかもしれません。